

第16回

供米田中学校区地域防災大会

～史上(紙上)初！地域限定防災ハンドブック～

おうちで
まなぼう

今年の大会は

集合することを避けて紙上版としました。
災害にも感染症にも負けない家族と地域の備えを、
この一冊から始めてください！

忘れないで！地域の災害の記憶



1959.9.26-27「伊勢湾台風」
(水に浸かる旧富田支所)



2000.9.11-12「東海豪雨」
(庄内川下之一色大橋上流部右岸)

編集 株式会社山田組
後援 戸田学区連絡協議会 豊治学区連絡協議会
協力 名古屋大学減災連携研究センター 戸田消防団 豊治消防団
認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 中川区役所 富田支所 中川警察署 中川消防署
名古屋市緑政土木局・中川土木事務所 愛知県建設局河川課 名古屋市上下水道局
ながわ災害ボランティアネットワーク その他

特集【水害】 命の水は、命をおびやかす水にもなります

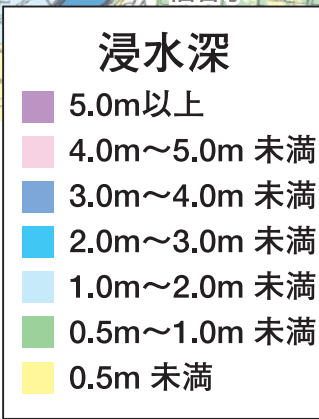
1. 「水辺に近い」 戸田と豊治、二つの地域の特性を自覚しましょう

東は新川・庄内川、西は戸田川・福田川、私たちの地域は複数の河川に囲まれた場所。大雨が降れば「水害の危険性」が増すところです。行政が配布する「中川区 洪水・内水ハザードマップ」で、たとえば庄内川が氾濫したら自宅付近がどれくらい浸水するか確認してみてください。



自宅は
どこかな？

※降雨条件などについては、名古屋市が公表している中川区の洪水・内水ハザードマップをご確認ください



上のハザードマップで
自宅付近の浸水深を確認
して空欄に記入しましょう
自宅付近の浸水深さは、

○ m ～ ○ m



中川区マスコットキャラクター「ナッピー」

2. 「水に関わる地域の防災情報」 せっかくの情報、備えに活用しましょう

近くの電柱や街路灯の「海拔表示」を見つけて、自宅周辺の地盤高を確認する

戸田・豊治の両地区は名古屋市が伊勢湾台風の教訓を生かして設定した「臨海部防災区域内」に位置しています。この区域内の電柱や街路灯のいくつかには「TP=東京湾平均海面」からの地盤高と「NP=名古屋港基準面」からの地盤高のどちらか、または両方の表示が付いています。その表示を見つけて、自宅周辺の地盤高を確認しましょう。



※NP=名古屋港基準面はTPより約1.4m低いので、写真のようにTP(海拔)-0.6mはNP+0.8mとなります。

伊勢湾台風の記録を探す



今から61年前1959年9月の「伊勢湾台風」で、当地は何か月にもわたって水に浸かる甚大な被害を受けました。当時のことを記憶されている地元の皆さんもいますし、記録DVDや写真集などもあります。地域には伊勢湾台風の記録も残っています。たとえば戸田一丁目の「戸春橋交番」横には、当時の被災状況や浸水水位を記録した銘板が設置されています。この機会に訪ねてみてはいかがでしょうか？

自宅に届いた防災情報は一か所に集めておく

以前に比べればはるかに多くの詳しい防災情報が行政から届けられています。それらの情報を家族全員が目を通すことができる場所にまとめて保管するようにしましょう。



施設に掲示された情報も見逃さない



たとえば毎年の地域防災大会の会場である供米田中学校には、フェンスや壁などにさまざまな防災情報が掲示されています。自宅周辺の施設にもそうした表示がないかどうか、あればどんな内容が記載されているのか、一度立ち止まって確認してください。

ますます充実していく地域の防災情報に注目する

名古屋市では防災に関する情報を「地区防災カルテ」として小学校区ごとにまとめています。戸田・豊治両学区にも地域の特性から防災活動状況まで細かく記入されたこの「地区防災カルテ」があります。内容は地域での活動や話し合いによって更新されていきます。さらには一部地区では先導的に「避難行動マップ」もまとめられていて、今後も充実が図られていきます。現在の内容は「名古屋市地区防災カルテ」で検索すれば誰でも見ることができます。



現在の内容は「名古屋市地区防災カルテ」で検索すれば誰でも見ることができます。

3. 「地域を流れる川の現実」 3つの川が私たちの安全に大きく関係しています!

戸田川 地域を大きく蛇行する、流れない川

戸田・豊治の二つの地区の間を縦断する戸田川は、平常時においても合流する日光川より平均2m程度、水位が低く自然での流下が困難です。水は高い方へは流れませんから、戸田川が増水したら排水機場のポンプを稼働させて強制的に日光川へ排水します。



現在、戸田川の護岸整備はほぼ完了しています

戸田川の水位が上がると排水機場が機能します

名古屋市は大雨や洪水の注意報が発令されると職員を排水機場に配備して日光川への計画的な排水作業に着手します。戸田川排水機場には5台のポンプが設置されており、1秒あたり最大50m³もの水を排水することができます。これは、学校にある一般的な25mプールを7.5秒で満タンにできてしまうほどの能力で、この強力なポンプを使って地域を浸水被害から守ります。



日光川と合流する最下流部にある戸田川排水機場



雨の降り方や戸田川の水位に応じて排水機能を発揮する5つのポンプを設置

○戸田川排水機場のポンプ能力

ポンプ名称	ポンプ口径	排水能力	駆動方式	使用開始	総排水量
MEP1	1000mm	2.5m ³ /s	電動・エンジン	H4年度	10m ³ /s
MEP2	1000mm	2.5m ³ /s	選択駆動		
EP1	1500mm	5m ³ /s	エンジン駆動	H5年度	30m ³ /s
EP2	3000mm	20m ³ /s		H27年度	50m ³ /s
EP3	3000mm	20m ³ /s			

日光川の水位が一定以上に高くなると、機能を止めます

しかし、油断は禁物です。大雨や洪水で日光川も増水してあらかじめ定められた水位に達すると、戸田川排水機場をはじめ流域の排水機場からの排水を停止することになっています。大雨が続く時にはテレビ・ラジオ・インターネットなどから積極的に情報を得て、早めに浸水被害に備えましょう。



ポンプを見下ろす部屋で名古屋市の職員が雨の降り方や戸田川の水位を見ながら作業します



戸田川には戸田・水里ポンプ所、新川には富田ポンプ所があります

戸田川には「戸田」「水里」の二つのポンプ所があります。私たちの地域には次項で紹介する新川にも「富田ポンプ所」があります。

これらポンプ所は名古屋市上下水道局が管理していて、平常時は地域に降った雨水を戸田川・新川に強力なポンプを使って注いでいます[※]。



戸田川に雨水を注ぐ「水里ポンプ所(左側の建物)」

しかし二つの河川とも増水して一定水位を超えるとポンプ所は機能を停止してしまいます。大雨が続けば川に流せない大量の雨水と合流式の下水管から溢れた生活污水とが「内水氾濫」となって地域を襲う危険性に対して、私たちは常日頃から備えておかなければならないのです。

[※]各ポンプ所の稼働状況は、いつでも名古屋市上下水道局のインターネットサイトから確認することができます

福田川 日光川水系最大の川

福田川は稲沢市から海部郡を経て名古屋市港区で日光川に合流する県の管理する二級河川です。流域の大部分が海拔0メートル地帯のため河口部の排水機場で合流する日光川に強制排水しています。

JR関西線から国道1号の区間の福田川の整備状況は、護岸工事がほぼ完了して、今後は河床を掘削して流れる水の量(河積)を確保する工事が予定されています。

また福田川に架かるJR橋梁・近鉄橋梁・江向橋・水明橋・福島橋(国道1号)の河床を掘削する際に改築が必要となる可能性があります。



新川(国道1号～JR関西線)整備状況

新川 地域の東を流れる人工の川

新川は庄内川に注ぐ水を分担することを主な目的として江戸時代に開削された人工の川です。

現在は福田川と同様に愛知県が管理しています。

庄内川の洪水回避という新川の役割に関しては、2000年の東海豪雨の際に名古屋市北西部の新川の堤防決壊による大きな被害発生が記憶に新しいところです。

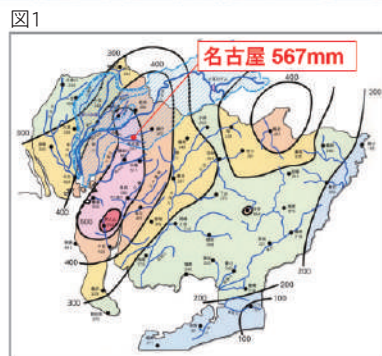
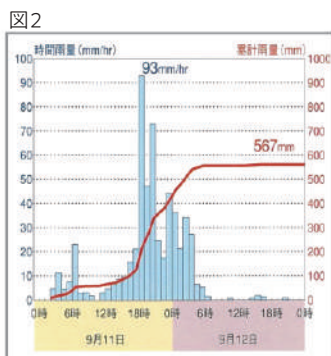
東海豪雨後の河川改修によって、現在では私たちの地域を流れる区間の新川の整備は、護岸の補強・河川の拡幅・河床の掘削も完了して、今後は堤防の耐震対策が計画されています。福田川・新川整備状況図:愛知県建設局河川課 提供



4. 「東海豪雨から20年」 あの水害は過去の出来事ではありません！

あの日、「線状降水帯」が発生しました

2000年9月11日の午後から深夜にかけて、折からの台風14号と秋雨前線が刺激あって細長い雨雲(最近では「線状降水帯」という言葉が一般化しました)が、三重県から愛知県西部・中部にかけて南北に停滞しました。(図1)



その結果、時間当たり80mmを超える豪雨が当地を襲い、愛知県全体では11日と翌12日の二日間で年間降水量の約1/3の567mmの総雨量を観測しました。(図2)

当地の東を流れる庄内川も水位が上昇し、国道一号の一色大橋右岸下流部は越水しました。(写真1) 普段の庄内川の様子と比較してみてください。(写真2) あとほんのわずかで戸田・豊治の地も甚大な洪水被害に見舞われるところだったのでした。



写真1



写真2

東海豪雨は当時「想定外」の規模と言われましたが、今では毎年のように東海豪雨クラスか、あるいはそれを上回る規模の水害が全国各地で発生しています。もしもそれらの水害が再び当地で発生したら…皆さんの「備え」は大丈夫でしょうか？

災害への備え・・・私からはこの一言を！

私たちの地域の防災大会にゆかりのある皆さんからのメッセージ集

防災一言フレーズ 「知彼知己者、百戦不殆」で「転禍為福」

地球温暖化により風水害が激甚化している。地震の活動期を迎え、南海トラフ地震も切迫している。そして、今、感染症と付き合う中、新たな価値観が生まれつつある。人類の歴史を紐解くと、地震・火山、風水害、干害・冷害、感染症、飢饉などの災禍が重なった時に、新たな文化を生み出したことを知る。孫子が述べたように、敵と己の姿を知り、危険を避け、社会を強靱化することで、災禍を乗り越え、供米田の未来を作っていきたい。

供米田地域防災大会アドバイザー・名古屋大学教授・福和伸夫さん



防災一言フレーズ 供米田には「団結力」の伝統が宿る！

「供米田」の由来は、熱田神宮に奉納する米を作っていたとされる説があるといえます。米作りは家族・地域での年間にわたる一大共同作業ですから、地域防災大会が16年目を迎える偉業も、もともと団結力に優れた伝統が宿っている証なのでしょう。全国で災害が相次いでいますが、どの被災地でも「隣近所で声かけあって避難した」「毎年の訓練のおかげで助かった」という好事例の声も聞きます。ぜひ、素晴らしい伝統の継承を！

認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事・栗田暢之さん



防災一言フレーズ 自分の家が安全なら非常時も安心！

災害にはラジオ！ご存知ですね？しかし、ひとたび地震が起きるとお店のラジオが売り切れる。と、いうことは…？皆ラジオ持ってなかったんですか！？あんなに呼びかけたのに（涙）災害から完全に逃れることはできません。だから普段の備えがあなたの命を左右します。夫の実家は海拔0メートル。地盤も軟弱で、家を建てる時に岩盤まで杭を打ち込み、予定より一千万余分に掛かったそうです。でも、一千万で命が助かるなら、安い？高い？コロナ禍で断捨離熱の高まっている今、皆さんの自宅を安全な場所にしちゃいましょう！あ、ラジオもお忘れなく！

防災大会司会者・東海ラジオパーソナリティ・深谷里奈さん



防災一言フレーズ “その日” に負けない力を！

今年は東海豪雨からちょうど20年。当時を振り返り“その日”に当たる9月11日の名古屋の雨量を調べてみると、それまでの最多記録の2倍近いまさに“想定外”の量でした。そこからあらためて大切に感じたのは「ここは大丈夫」という安心を捨て去ること。いつ“その日”が来てもよいよう備えを万全に、どう行動するかを想定しておく。そして皆さんとそれを再確認する場が「供米田中学校区地域防災大会」。来年ぜひお会いしましょう！

NHK名古屋放送局お天気キャスター・寺尾直樹さん



こんな頼もしい助っ人も！ 他にも多くの皆さんの支えで供米田中学校区地域防災大会は運営されています。



豊治消防団長・岡田さん（左）と
戸田消防団長・中原さん

防災も防火も地域の力が大切です。特に若い人達の活躍に期待しています！



昨年の防災大会の様子



ながわ災害ボランティアネットワーク・下田会長

皆さんの防災大会を私たちも応援しています！

防災一言フレーズ **事前の備えが命を守る**

今年で東海豪雨から 20 年目を迎えました。近年、各地で豪雨災害が発生しており、いつこの地域で、また東海豪雨のようなことが起こってもおかしくはありません。

当時、中川区では 10,000 人を超える方々が避難所へ避難されました。今、同様の災害が発生した場合、その人数だけでなく、新型コロナウイルスへの対応も深刻な課題になっています。このような状況のなか、在宅避難の準備も含めて、皆さん一人一人の「事前の備え」が大変重要です。ぜひ、このハンドブックを1つのきっかけとして、「事前の備え」を始めていただければ幸いです。

名古屋市 中川区長・増田達雄さん

防災一言フレーズ **話し合いましょう、ご家庭で**

近年、短時間に非常に強い雨が降る集中豪雨の増加や南海トラフ地震の発生が懸念されるなど、災害が身近に迫っています。この地区は、多くの河川に囲まれているという地理特性があります。洪水・内水ハザードマップや地震ハザードマップなどでお住いの地域の危険度を確認いただき、避難などの行動についてあらかじめご家庭で話し合うことが大切です。また、集中豪雨による一時的な浸水被害からご自宅や駐車場を守るための対策として簡易水防工法があります。詳しくは名古屋市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

名古屋市 中川土木事務所長・荒川貴司さん

防災一言フレーズ **身を守るための日頃の備え**

警察は、災害発生時に県民の生命と財産を守るため、救出救助や被災者の避難誘導のほか、交通対策、被災地における犯罪への対処など、総力を挙げて各種災害活動を行います。防災は日頃の備えや心がけが大切です。また、日頃の備えや心がけは、身近な生活を脅かす犯罪や交通事故に対しても必要です。愛知県警察では、公式アプリ「アイチポリス[※]」をリニューアルして、皆様に役立つ情報を発信していますので、ご利用ください。

※「アイチポリス」の案内は裏表紙にあります

名古屋市 中川警察署長・可児賢司さん
(寄稿時点の肩書です)

防災一言フレーズ **災害から命を守る備えを**

大規模で広域化する昨今の台風や集中豪雨、また発生が懸念されている南海トラフ大地震などの自然災害による被害を軽減するためには、日頃の備えと発災時の的確な行動が必要です。家具などの転倒防止を図り、住宅用火災警報器や感震ブレーカーなどを設置することで自助力を高め、また自主防災組織を中心として近隣の方々が助け合う共助を通して地域の防災力を向上させ、災害から命を守る備えを進めましょう。

名古屋市 中川消防署長・河内智之さん

防災一言フレーズ **中学生は頼りになる存在**

「中学生は体力があり、防災の知識を身に付ければ、とても頼りになる存在」ということを聞いたことがあります。災害はいつやってくるかわかりません。災害が日中なら、大人が簡単に帰れない可能性が高いです。そんな状況で頼りになるのは地域に住む中学生です。まずは、自分の身を守ること。その次に何をやるとよいか、何ができるのか、この機会に一度考えてください。

名古屋市立供米田中学校 校長・横井秀幸さん

地域には「防災協力」の協定を結んだ事業所があります。最寄りの事業所を確認しておきましょう。

●地域防災協力事業所一覧：資器材や敷地などを災害時に提供することについて協定が結ばれた事業所

戸田学区		
施設名称	所在地	覚書内容
HAIRSHOPいまおか	中川区戸田三丁目318番地	避難所等での理容ボランティアの実施
エイワ石油株式会社 戸田給油所	中川区戸田一丁目208番	一時的な避難所(敷地)の提供、救助用資器材(ジャッキ、バール、スコップ)の貸出し、その他人道的見地から支援協力できる範囲のこと
株式会社山田組	中川区戸田5丁目1213番	倉庫・テント・飲料水の提供、その他人道的見地から支援協力可能な事柄
株式会社フコク東海	中川区水里二丁目130番地	避難場所の提供、フォークリフトの貸出、AEDの貸出

豊治学区		
施設名称	所在地	覚書内容
中川コロナワールド	中川区江松三丁目110番地	一時的な避難場所、飲料水の提供、その他人道的見地から支援協力できる範囲内のこと
株式会社カーマホーム センター 中川富田店	中川区富田町大字榎津字布部田 462番地	一時的な避難場所の提供(駐車場)
社会福祉法人紫水会 オーネスト紫の郷	中川区富永四丁目278番地	一時的な避難場所の提供(施設の一部)、AEDの貸出、その他人道的見地から支援協力できる範囲内のこと
株式会社フコク東海	中川区水里二丁目130番地	一時的な避難場所の提供、フォークリフトの貸出、AEDの貸出
社会福祉法人紫水会 オーネスト戸田川	中川区富永四丁目266番地	一時的な避難場所の提供(施設の一部)、AEDの貸出、その他人道的見地から支援協力できる範囲内のこと
株式会社マルハン中川店	中川区江松五丁目816番地	一時緊急避難場所の提供(立体駐車場)
株式会社TEKNIA	中川区江松三丁目459番地	フォークリフトの貸出、一時的な避難場所の提供、その他人道的見地からできる範囲の支援
貝沼理容店	中川区供米田二丁目301番地	避難所等での理容ボランティア提供
ハヤシ理容	中川区富永四丁目33番地	
カットインはやし	中川区江松五丁目1203番地	

最後に! いざという時の「避難」のポイント

認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事・栗田さんのアドバイス

- コロナ禍における「避難」は、感染拡大防止のため「分散避難」が呼び掛けられています。
- 自宅が安全なら留まることも選択肢(例えば浸水被害が1m程度であれば建物階上の方々は必ずしも避難の必要はない。ただし、当面の備蓄は必須)



- 自宅に被害が及ぶことが予想される場合は、「安全な場所」への避難が必要。安全な場所の選択肢をたくさん考えておくこと。親戚・知人宅・公民館や集会所、あるいは安全な民間施設(お寺や神社、事業所など)や近くの建物に「垂直避難」することも選択肢の一つ。(民間施設とは十分な事前の協議が必要) 周辺に安全な場所がない場合や現に危険が迫っている場合などは、ためらわず避難所へ。

- 避難時には非常持出し袋に「マスク、アルコール消毒液、体温計、ウェットティッシュ、ビニール袋」を。

- 警戒レベル3(避難準備・高齢者等避難開始)で「高齢者等は避難」、警戒レベル4(避難勧告・避難指示(緊急))で「全員避難」。

テキスト紹介『水害にあったときに』

水害にあった被災者の生活再建を手助けするという目的のため、過去の水害被災地での支援経験をもとに作成されています。チラシ版、冊子版のほか、以下よりダウンロードもできます。
<https://blog.canpan.info/shintsuna/archive/1420>

- レスキューストックヤードの活動内容や支援方法についてはこちらへ
 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード
 〒461-0001 名古屋市東区泉1-13-34 名建協2階
 TEL 052-253-7550 FAX 052-253-7552 URL <https://rsy-nagoya.com>

●謝辞

毎年の供米田中学校区地域防災大会に加えて、本冊子作成でも多大なご協力・ご教示をいただいた戸田・豊治両区政協力委員長様はじめ地域の皆様方と各協力団体様に心よりお礼を申し上げます。



株式会社山田組

〒454-0962 名古屋市中川区戸田五丁目1213番地

TEL (052) 301-6121 FAX (052) 303-2715 URL www.yamadagumi.jp E-MAIL kanribu@yamadagumi.jp

2020年12月発行

愛知県警察公式アプリ

「アイチポリス」はこちらから

アプリストアから検索する場合

iPhone等 (iOS端末) の場合は『App Store (iOS)』において、Android端末の場合は『Google Play』等にて「アイチポリス」と検索してください。

アイチポリス

検索

QRコードの場合
(カメラで読み込み)



iOS端末
(iPhone等)



Android端末